

「自分・友だち 再発見！」  
第5ステージ ふり返ろう・つなげよう

〈今年度をふり返って〉



☆自分再発見  
授業・行事・スクラム活動の中で、子ども自身が自分のよさやのびを実感している様子が見られます。

☆友だち再発見  
クラス替えがない状況でも、人間関係を固定化することなく、他学年等新たな人とのかわりに挑戦できました。

〈課題〉



☆学習の習慣  
自分から学習に向かう姿勢や家庭学習への取組について、まだ課題が残ります。教職員でさらに研修を深め、授業を中心に子どもたちの力を伸ばしていきたいと考えます。

☆生活習慣  
課題は高学年だけでなく、低学年にも目立ちます。生活習慣を見直し、時間の使い方も含め、ゲームの仕方や、読書への取組についても、再度見直していく必要があります。



本年度はスクラム活動2年目となり、掃除、給食といったふだんの活動から、運動会、青空集会といった大きな行事まで、子どもたちも生き生きと活動ができました。また、日課を変更し、教師が子どもたちと向き合う時間や授業準備の時間を確保できるようにしました。まだ形として十分あらわれてはいませんが、これからさらに授業を大切にして、子どもたちの自己肯定感を高めていきたいと考えています。また、「伊豆山子を語り学校を地域の活性化の拠点とする会」が立ち上がり、地域の力を学校に取り入れようとする動きがでてきました。保護者の皆様の協力があったこそ、学校は前に進んでいきます。これからも、よろしくお願いいたします。